



# 京山だより

平成 30 年 1 月 19 日  
第 11 号  
京ヶ瀬小学校

## あいさつは心をつなぐ大切な言葉

校長

年末から次々と押し寄せてくる寒波で、寒さに凍えながら始まった3学期ですが、子どもたちの元気な声に活気を分けてもらっている毎日です。私の新年のめあては、今年も「あいさつ」です。そこで、始業式に以下に紹介する詩を読んで、言葉の持つ力について話をしました。声に出して伝える言葉には、発した人の心（言霊）が宿っているからです。

### 一秒の言葉

小泉 吉宏 作

#### 「はじめまして」

この一秒ほどの短い言葉に、  
一生のときめきを感じることがある。

#### 「ありがとう」

この一秒ほどの短い言葉に、  
人の優しさを知ることがある。

#### 「がんばって」

この一秒ほどの短い言葉に、  
勇気がよみがえってくることがある。

#### 「おめでとう」

この一秒ほどの短い言葉に、  
しあわせにあふれることがある。

#### 「ごめんなさい」

この1秒ほどの言葉に、  
人の弱さを見ることがある。

#### 「さようなら」

この一秒ほどの短い言葉が、  
一生の別れになることがある。

一秒に喜び、一秒に泣く。

一所懸命、一秒。

**人は生きる。**

この詩は、1984年にラジオで1回だけ放送され、翌年のテレビ番組「ゆく年、くる年」で2回目の放送がされた時計メーカーのCMです。最後の「人は生きる。」に会社名が入っていました。後に詩集として出版するときに「人は生きる。」の言葉が入って完成したと作者は振り返っています。

たった一言が、相手を幸せな気持ちにさせたり、元気をあげたりする。

たった一言が、相手の心を傷つけたり、悲しませたりする。

語り尽くせない思いを短い言葉に託す。だが、時間に追われる現代はその短い言葉さえも省略されがちだ。

大切な言葉を 心を込めて伝えたい。

「ほんの一秒でできる挨拶や言葉がけが、人の心と心をつないでいく。」

とは、この詩を私に紹介してくださった方の言葉です。京ヶ瀬小学校から、あふれんばかりのあいさつと優しい心のつまった「ふわふわ言葉」が地域全体に広がっていくことを願っています。

今日（1月15日）から小中連携事業の第3回あいさつ運動が始まりました。氷点下10度以下となった寒い朝でしたが、先輩たちの温かいまなざしとあいさつが子どもたちの心を温めてくれました。

# 校内書き初め大会

国語部

昔は、仕事はじめの1月2日に、その年の目標や決心を墨で紙に書き、歳神さまに捧げるのが、ならわしだったそうです。この大人のならわしに従って、子どもも1月2日頃に大きな紙に字を書き、書が上手になるように願うようになりました。京ヶ瀬小学校では、3学期が始まって2日目の10日に書き初め大会を行いました。

1・2年生は、鉛筆で文字を正しく丁寧に書くことが目標です。始筆の場所に気を付けながらお手本をよく見て、書きました。3～6年生は、毛筆（習字）です。筆順に気を付け、文字の形に注意しながら丁寧に書くことが3・4年生の目標です。また、5・6年生は、文字の大きさや配列などに気を付け、穂先の動きと点画のつながりを意識して書くことが目標です。

開会式で校長先生の「集中して書く・全体のバランスを見て書く」というお話を聞きました。静かな気持ちで座り、心を落ち着かせて書きました。集中して書き、自分なりに納得できる書き初めができたようです。「書き初め」は校内に展示して見合うだけではなく、新潟県の書き初め大会にも出品したいというめあてをもっていましたので、どの学年も大会の課題字句を書きました。冬休みの課題として練習もしました。これまでの書写の学習や練習の成果を発揮し、丁寧に一生懸命に書きました。堂々と書き上げた書き初めをそれぞれの学年の廊下に展示しました。ぜひ、時間を見つけて、鑑賞にお出てください。



1年生：姿勢や筆圧に気を付けて丁寧に書きました。



2年生：とめ、はね、はらいをよく見て集中して書いています。



3年生「門まつ」：墨をたっぷりつけて、のびのびと書きました。



4年生「初売り」：静けさの中、筆が走る音が聞こえます。



5年生「初日の海」：4文字の配置に気を付けて書きました。



6年生「新年会」：画数の多い漢字に挑戦です。

## 縄跳び旬間の取組から

体育主任

「タンタンタンタン。」「ビュンビュンビュンビュン。」

子どもたちが床に着地する音と、縄が空を切る音が体育館中に響き渡っています。

1月15日～26日は「縄跳び旬間」で、全校で体育の授業と20分休みに縄跳び練習に力を入れています。子どもたちは、縄跳びカードとにらめっこしながら、自分の記録を更新しようとがんばったり、ライバルと競い合いながら真剣に跳んだりしています。一生懸命に練習に励んでいる子どもたちの姿は本当に輝いています。「縄跳び旬間」を通して、目標に向かって全力で挑戦し、目標を達成する喜びを感じてほしいと思います。

また、1月26日には、「コスモス班 長縄記録会」を行います。長縄は短縄とは違ってチームで跳ぶため、団結することが必要不可欠です。高学年の子どもたちが中心となって、励まし合いながら、そして協力し合いながら練習を重ね、コスモス班の絆をさらに深めてほしいと思います。

冬季は寒く、運動量が減ることで、体力が落ちたり体調を崩したりしがちです。子どもたちが少しでも運動する機会を確保できるよう、今後も取組を続けていきたいと思っています。



## ～第3回小中連携あいさつ運動～

生活指導主任



「笑顔 明るい声  
目と目をつなぐ  
(ハイタッチ運動) in げた箱」

3学期が始まり、総務委員会が中心となり朝のあいさつ運動を児童玄関で元気いっぱいにしてくれました。上の写真は総務委員会が考えてくれたスローガンです。全校の一人一人がこのようなあいさつをすると、「あいさつで明るくなる学校」を作ることができるだろうと決めてくれたのだと思います。

また、15日(月)から第3回小中連携あいさつ運動が始まり、早朝からたくさんの京ヶ瀬中学校の生徒さんたちが来校してくれました。

小学生の視線に合わせて腰をかがめ、一人一人に丁寧なあいさつをしてくれました。子どもたちの中には、なかなか声が出ない子や笑顔になれない子もいます。あいさつをするという行為には勇気がいるのだと思います。相手に対して心を開くこと、それは簡単なことではないと思います。

そこで、ぜひ、ご家庭でも、明るい朝のあいさつをお願いします。家族で「おはよう！」と明るいあいさつの声を交わし合うことを続けると、きっと友達にも大人にも自然に心を開くことができるようになると思います。どうかよろしく願いいたします。



## 《校内書き初め展》

1月10日（水）校内書き初め大会で、子どもたちが書いた力作が、各教室の廊下側掲示板に展示してあります。

1・2年生は硬筆作品、3年生から6年生は毛筆作品です。

26日（金）まで展示してあります。お時間のある時にお出でいただき、ご覧いただけると幸いです。



1年・2年 硬筆作品



3年～6年 毛筆作品

## 《お話の時間》

18日（木）に音楽室で「お話の時間」を行いました。

京ヶ瀬小学校では、「お話の時間」を年間9回実施しています。（低・中・高学年3回ずつ）この時間には、市立図書館の職員の方々からお出でいただき、各学年の児童の発達段階に応じた図書の読み聞かせをしていただいています。



図書委員会の5・6年生の子どもたちが輪番で司会をし、みんなの前にある、ろうそくをともして、読み聞かせが始まりました。

職員の方による図書の紹介では、手に何も持たず、覚えてきたお話をしてくださる場面もあり、子どもたちはびっくりしながら、お話の世界に引き込まれていました。

読み聞かせが終わると、会の始めにともしたろうそくの火を代表の子どもたち（今回は1月生まれの1・2年生）が吹き消してお話の会を終わりました。



## 【1月 今後の主な予定】

○校内書き初め展（～26日）

○なわとび旬間（～26日）

- 24（水）コスモスタイム
- 26（金）コスモス班 長縄記録会
- 29（月）ドッジボール大会（昼休み）
- 30（火）委員会  
ドッジボール大会（昼休み）
- 31（水）コスモスタイム

## 【2月・3月 主な予定】

- 2月 5日（月）学力・元気アップ週間（～9日）
- 6日（火）委員会  
避難訓練
- 7日（水）京中入学説明会
- 14日（水）学習参観日 懇談会  
学校説明会
- 15日（木）お話の時間（中学年）  
学校諸経費口座振替日
- 16日（金）新1年生保護者会  
1日入学
- 23日（金）六年生を送る会
- 27日（火）委員会
- 3月 6日（火）委員会（引き継ぎ）
- 8日（木）お話の時間（高学年）
- 12日（月）地域子ども会
- 16日（金）給食最終日
- 19日（月）授業3限（～20日）
- 22日（木）終業式
- 23日（金）卒業式
- 26日（月）離任式

## 《ありがとうございました。》

1月発行「広報あがの」の表紙で紹介されていましたが、京ヶ瀬中学校の生徒会役員とボランティアの生徒さんたちが作った門松を、今年も届けていただきました。

職員玄関に飾らせていただき、明るいお正月を迎えることができました。

